



# 保健だより

2019年 令和元年9月号 (第423号)

発行 那覇市こども教育保育課 ☎ 098-861-2113

9月になり、朝夕は吹く風に涼しさを感じるようになりましたね。暑い夏を楽しんだ子どもたちにもそろそろ疲れが出やすくなる時期です。体調管理に気をつけて、残暑を元気に過ごしていきましょう。

今月のテーマは、「**事故の予防について**」です。身の回りの点検などを行い、子どもの事故やけがの予防に努めましょう。

9月9日は、救急の日です。



子どもの成長は目まぐるしく、好奇心旺盛で全ての物に興味をもつようになります。この頃は一生のうちでも最もケガの多い時期です。

家庭内で起こりやすい事故として誤飲があります。タバコの吸殻・電池・薬など危険な物は子どもの手の届かない場所に保管することが基本です。また、お風呂での溺水事故も多く、バスタブに水を溜めないようにするか、浴室には鍵をかけるようにしましょう。

どんなに気をつけても、子どもの予測のつかない行動にヒヤッとさせられることがあります。事故が起こり得ることを忘れずに、子どもを事故から守り、普段からケガにつながらない備えを心がけましょう。

★子どもの手の届く場所に置いてはいけない物

薬、洗剤、たばこ、ライター、ポット、炊飯器、包丁などの刃物、針、子どもが飲み込める大きさの細かい物など

★踏み台になるものをベランダに置かない。

★コンセントなどをいたすらできないようにカバーをする。

★食事中は食べ物が喉に詰まらないように注意する。

★浴室には子どもだけで勝手に入れないように工夫する。

※ 親子健康手帳にまとめられている「事故の予防」についても、ぜひ目を通しておきましょう。



## 応急処置について

### すり傷・切り傷の応急手当

- ①流水で傷口を洗います。
- ②出血があれば、清潔なガーゼを当てて止血する。
- ③ばんそうこう等で保護する。

### こんな時は病院へ

- ★顔や頭の傷
- ★傷の他に打撲もある
- ★土や石、ガラスが傷口に入って取れない
- ★激しく痛がる

### こんな時は病院へ

- ★水ぶくれが500円玉より大きい
- ★衣服がくっついて離れない
- ★広範囲のやけど

### とげの応急手当

毛抜きや熱湯消毒した針やピンセットで、刺さったものを取る。その後、傷の周囲を押して血といっしょに汚れを出す。消毒後、ばんそうこうを貼る。

### やけどの応急手当

①患部に触れないように流水でしっかりさます。  
②水ぶくれもなく患部も小さい場合は、何も塗らずに清潔なガーゼを当てて様子を見る。

### 頭を打った時の応急手当

①すぐに泣いたか、意識はあるか、出血、頭痛、嘔吐、けいれんはないかなど経過をみる。  
②打撲部を冷やし安静にする。



### こんな時は病院へ

- ★意識がない
- ★嘔吐をくり返す
- ★けいれんを起こす
- ★出血が止まらない

## 乳幼児健診の予定(9月)

※健診会場は、那覇市保健所です。

※お問い合わせ先 那覇市地域保健課 ☎098-853-7962

◇乳児健診【対象：満6か月未満児、1歳未満児】・・・1(日)・8(日)・29(日)

◇1歳6か月児健診【対象：1歳8か月頃の児】・・・5(木)・12(木)・19(木)・26(木)

◇3歳児健診【対象：3歳6か月頃の児】・・・3(火)・10(火)・17(火)・24(火)

(3歳児健診は目と耳の事前検査を忘れずに！)

※お願い※～はしかOに向けて～ MRワクチン接種状況を各園で調査、把握するようにしています。接種を済ませましたら園にご連絡をよろしくお願い致します。